国語科 小学校5年

本時の流れ(第3時)

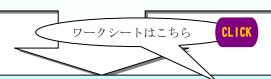
学習を振り返り本時のめあてと見通しを持つ。

- ・前時に学習したことを想起する。
- ・本時の目標と、課題について理解する。



例文を読んで、あらすじをくわしくする方法を考える。

- ・例文を読んで、あらすじをくわしくしている言葉や 部分に線を引く。
- ・線を引いたことをもとにして、あらすじをくわしくする方法や工夫についてグループで話し合う。
- ・グループで話し合ったことを全体で交流し整理する。



様子や気持ちなどを付け加えて、自分の構成メモを くわしくする。

- ・付け加えることを付箋に書いて、構成メモに貼り付ける。(個別)
- ・くわしくした構成メモをペアで交流し、よくなった 点などを互いに伝え合う。(ペア)
- ・ペアで話し合ったよくなった点について全体で交流 し整理する。(全体)
- ・ペア交流で気付いたことなどを付け加えて、構成メ モを完成させる。(個別)



学習を振り返り、今後の見通しをもつ。

・本時の学習を振り返って、分かったことやできるようになったことや、次の時間に向けてのめあてをノートに書いて、交流する。

単元名「ベンチの一日」

本時の目標

○表現の効果などについて確かめたり工夫 したりしながら、構成メモに様子や気持ち を書き加えて、物語をくわしくする。

【本時のめあて】

・あらすじをくわしくする方法や工夫を考え て、構成メモを書き上げよう。

【指導のポイント】

- ・例文の分析を行う際は、文章を豊かにするには、会話、音、様子、気持ちなどを入れていくとよいことに、気付くよう指導する。
- ・構想メモをくわしくするときは、会話や、 音など各自が入れやすい所から書きこむ よう指導する。
- ・構想のメモの交流に関しては、机間指導により、各自の書いたところのよいところを示し、確認できるよう指導する。
- ・全体交流の際には、前の文と比べて、ど うちがうかを他の人に分かるように、発表 するよう指導する。

「活用の力」を育てる評価の視点

- ・例文分析で理解した、会話、様子、気持 ち、音を使った言葉を、積極的に使って いるか、評価する。
- ・自分や友達の文章表現の工夫に気付いた りそれをもとに構成メモに書き加えたり しているか、評価する。

単元の流れへ

授業展開例へ

評価問題

